



仙北編

秋号の発行が遅れてすみません。国政選挙終了まで配布をひかえております。寒さが増してきましたが、いかがお過ごしでしょうか。

さて県議会九月定例会が十月三日に終わりました。今回の議会では五十二議案を可決し、請願一件を採択、意見書三件を可決、一件を否決しています。これらの内容や審議過程などをお知らせします。

### 知事説明の内容は

九月十八日（九月定例会初日）の本会議冒頭で、知事より所信説明がありました。以下箇条書きで要旨を列挙します。

一、翌年度は 自立型産業の育成と総合雇用対策の推進  
男女共同参画社会づくり 個

性と実践力を育む人づくり 安心・安全に配慮した新社会資本整備 自立した地域社会づくりの五分野を重点施策としたい。  
二、八月の大雨と台風十四号の被害に適切に対応する。  
三、米国ミネソタ州を訪問し、国際教養大学との連携を協定した。またカナダのマニトバ州を訪問し、新水族館に展示を予定する北極熊の譲り受けを要請してきた。

四、来年度から始まる新たな米政策に対応する米政策マスタープランを策定している。  
五、市町村合併後の臨時的な財政負担の軽減を図る県独自の支援制度を創設したい。

六、北東北三県の「道州制」を検討する組織を立ち上げる。  
七、韓国との国際定期便は七月・八月とも七十%以上の利用率を確保できた。

八、今議会に提出した補正予算案の主なものとして、医療安全支援センターの設置費 サーズ対策の施設整備費 地域共同研究センターの設置費 安心・安全な農産物の供給体制を確立するトレーサビリティシステムの開発費 新規

高卒者の就職支援員の配備費 各委員の任命 職員の退職手当に関する条例の改正 国際教養大学入学料徴収条例等である。

等々の案件です。

### 常任委員会の審議は

議長は、これらの案件を所管する常任委員会に付託し、徹底的な議論を求めます。各常任委員会の委員長はその結果を本会議で発表することになっていきます。

- 一、総務企画委員会
- 二、福祉環境委員会
- 三、農林水産委員会
- 四、商工労働委員会
- 五、建設委員会
- 六、教育公安委員会



自分はこの中の教育公安委員会に所属しています。会派が大きいと、全部の常任委員会に委員を配置できます。いぶきは二人しかいないため、京野議員が建設委員会に所属しているだけです。この情報不足をカバーするには、県庁内を走り回るしかありません。

### 県議会九月定例会の報告

**議案** 主なものを紹介します。

補正予算…一般会計の補正予算は2億9459万円で、当初予算からの累計額は7239億1570万円です。

高校生就職活動支援事業…高校に就職担当者の職員を配備（1300万円）あきたアカデミーベンチャーファンド…大学などで開発した研究成果の事業化を支援（1億5000万円）

安心・安全あきたブランド確率事業…生産者の顔が見える表示を推進（3000万円）

重点企業導入促進助成事業…企業立地を支援し雇用開発を推進（3億9000万円）

サーズ対策事業…サーズ予防対策に必要な医療機関への助成（800万円）

職員の退職手当に関する条例の一部改正…退職手当及び、早期退職対象者年齢を50歳から35歳に引き下げ。

国際教養大学入学料徴収条例設置…独立行政法人運営前の本年度に限り、県が入学料を徴収する条例。

公営企業設置条例の一部改正…男鹿桜島荘の閉鎖等で観光事業を廃止。

**意見書** 今議会での意見書。携帯電話の利便性の向上と料金の引き下げについて（可決）

自衛隊のイラク派遣について（否決）高額医療費の返還制度の改善について（可決）

犯罪防止のための治安対策の強化について（可決）

自分は、意見書審議で、犯罪防止のための治安対策については京野議員と意見が分かれ、本会議でも賛成・反対と、互いの主張を貫きました。同じ会派でも意見の相違はあります。会派拘束をせず、それぞれの思いを尊重する活動を続けます。ご声援ください。

# 10月25日まで皆さんからいただいた意見・要望等の対応状況

市町村名	対応済み	対応継続	計
西木村	4	3	7
田沢湖町	5	1	6
角館町	4	4	8
中仙町	1	1	2
協和町	1	0	1
西仙北町	1	0	1
南外村	0	1	1
太田町	0	1	1
計	16	11	27

前回のレポート(7月10日)後、自分にご相談をいただいた件数は10件です。着任後からの累計は27件となりました。この内、改善できたもの(対応済み)は16件、残りの11件は継続中です。教育分野でのご相談が多いので、各地の学校へおうかがいする機会が増えています。その他、個人的な心配事などもよく受けます。ご遠慮なさらず、どうぞお気軽に声をかけてください。できるだけ早急にお答えします。

でもそれが実際の担当者との信頼関係を築く最善策で、地域の声を伝える近道にもなっています。さて、自分の所属する教育公安委員会では、次の案件審議を行いました。

補正予算の関係部分  
 青少年交流センターの条例改正  
 交通事故の和解十件  
 工事請負契約

犯罪防止の治安強化(意見書)  
 教育費財政支援の確保(意見書)  
 戦略的な案件としては、退職制度の検討や中高一貫校整備事業、田沢湖スポーツセンター整備事業、花輪高校校舎改築事業、高校生就職支援事業などがありました。

委員会では、最近とても厳しさを増す高校生の就職難について議論が集中し、県内就職を推進するため、高校に配備する就職支援員には一定の達成目標を課すことも必要ではないかと言う意見が出たほどです。

その他にも様々な問題に対し意見を申し述べました。安心な毎日をお過ごしするためにはどうすればいいのか、また明日を担う人材を育成するために、県は更に努力が必要ではないか。そんな思いから駐在所の機能充実や老朽化した施設の立て替え、スポーツ少年団活動の在り方、各種の青年組織の活性化、田沢湖町に建築予定のスポーツセンターに対する住民要望など

について、自分の意見を述べました。

## 好評な政務調査報告

自分のホームページに、県政報告(政務調査報告)のページをつくっています。ここに着任後の活動が掲載されていますが、現在の報告書数は二十八件です。多くの皆さんから好評をいただいています。コンピュータをお持ちでない方々はご覧になれないため、以下、大まかな見出しを書き出します。お読みになりたい方はご連絡ください。印刷して郵送でお送りいたします。

- ・ 第2回教育公安委員会の県内調査レポート(その一〜二)
  - ・ 番外編「激走!西木村駅伝」
  - ・ 象潟町のMTBサイクリング
  - ・ 9月定例議会を振り返り
  - ・ 千畑、仙南、六郷の知事懇談会
  - ・ 9月定例議会の知事説明
  - ・ 500歳野球大会
  - ・ 鮫の化石発見
  - ・ 協和町の輓馬大会
  - ・ J A秋田おばこ青年部作成看板
  - ・ 教育公安委員会県外調査
  - ・ 地域づくり全国大会秋田大会
  - ・ 中仙町での母子寡婦福祉大会
  - ・ 林業活性化学習会
  - ・ 造林事業予算獲得に向けて
  - ・ 角館町「町の記念日」
  - ・ 農林水産委員会の県内調査随行者
- その他、多数あります。

いつでも元気主義だあ!

まつたく世の中、何が辛いのか分りません。自分の頭の毛が薄いため、それを目立たなくしようとして坊主頭になっています。県議会でのヘアスタイルは他になく、テレビに後ろ姿が映るだけで自分と分りません。坊主頭でもう一つ。県議会の最長老、森吉町出身の自民党K議員は、最近まで自分を寺の住職と思っていたそうです。そのためちよつとした発言にもいちいち感銘し、さすが住職、目の付け所が違う」と感心しきりだったとか。愛車の旧型マーチ(黒塗り!)が最近よくエンストします。十八万キロほど走っているので無理もないかな。愛着があつて替えられません。十二月議会で一般質問に立ちます。



この頭、自分です。

県政報告「会派いぶき活動レポート」(仙北編)  
 発行元：県議会会派いぶき  
 発行者：会派いぶき代表 門脇光浩

### 県議会「会派いぶき」

〒010-8570 秋田市山王 4-1-1 秋田県議会棟内  
 電話 018-860-2094 F A X 018-860-2105

### 門脇みつひろ事務所

〒014-0512 仙北郡西木村上荒井字新屋 10-1  
 電話 0187-52-5188 F A X 0187-52-5189  
 ホームページ <http://www.kadosan.com/>  
 メール [info@kadosan.com](mailto:info@kadosan.com)

### 京野さきこ事務所

〒012-0826 湯沢市柳町 1-3-11  
 電話 0183-78-1555 F A X 0183-78-1557  
 ホームページ <http://www.ham-chan.jp/>